

四月一〇〇%出席例会 創立三十五周年

記念式典・懇親会

二〇一四年四月十二日(土) 四月一〇

〇%出席例会・創立三十五周年記念式典・懇親会が無事に終わりました事を皆様にご報告とお礼申し上げます。ありがとうございました。

四月メモリアル一〇〇%出席例会では西山総本山光明寺にて開催致しました。多くの現役メンバーは光明寺で例会をするのは初めてで、とても良い経験が出来たと共に、やはり背筋がピンと張るいつ



もにはない緊張感の中やれたという事が、今の現役メンバーの心に響き意識が高まった、例会ではなかったのかなと思います。

また、創立三十五周年記念式典では光明寺の御影堂を会場に、大変雰囲気のある中、開会致しました。正副メンバーのセレモニー、理事長挨拶後の来賓挨拶では多くのお祝いのお言葉を頂きました。「三十五年のあゆみ」歴代理

事長登壇と続く中で改めてJC活動の大きさ、そして先輩諸兄の熱い気持ちと行動力を実感しました。その中で私達現役メンバーも各地青年会議所PRやシミュレーション、当日ギリギリまで立ち位置の確認や受付、下足準備と全員が真剣に作業している姿を見て、熱い思いと行動力が今もメンバーに受け継がれていると確信致しましたし、それが感謝の気持ちとおもてなしの心となつて、来て頂いている方に感じて頂いたと思います。その気持ちで活動している事で、いつまでも元気な乙訓青年会議所で在りたいと思えました。

そして、創立三十五周年記念懇親会では、京都エミナース 大ホールで開会させて頂きました。「おもてなしの気

持ちがあるのなら、まず、自分が汗をかけ」の想いを胸に持ち舞台設営、乾杯時の竹のおちよこ、ビールサーバーの演出、演劇をメンバー全員で創り上げました。しかし、全てがスムーズに行かなかった点は在りましたが、本番当日までの只ならぬメンバーの想いと努力が懇親会に来て頂いた皆様に伝わったのではないのでしょうか。



最後に乙訓青年会議所は皆様に支えられいるお蔭で、活動が出来ています。この創立三十五周年式典・懇親会を無事に終えられましたのも、皆様のお蔭です。今後、この周年で私達乙訓青年会議所メンバーは、再び一つの大きな岩に成りました。一枚岩となった我々は、「明るい豊かな社会の実現」に向けて、三十五周年のスローガンでもあります [We have a dream] 私たちが夢を持つとう、私たちが夢を与えられる人になろう、そして、私たちが夢を持てる乙訓にしようを胸に地域の為、人の為に元気いっぱい乙訓青年会議所メンバーが先頭に立って、やっていきたいと思えます。よろしくお願致します。

(記事 三十五周年特別委員会 委員長 岩井一真)

岩井一真

岩井一真

